

IWP-3

Cat. No. CEI-0615

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 Wnt産生の阻害剤。in vitroでWnt経路の活性をブロックします (IC₅₀ = 40 nM)。IWP-3は、Wntタンパク質のパルミトイル化を担当する膜結合型O-アシルトランスフェラーゼであるPorcupine (Porcn) を不活性化します。これは、Wntタンパク質のシグナル伝達能力と分泌に不可欠です。Wntシグナル伝達のブロックを通じて、IWP-3はヒト胚性幹細胞から心筋細胞の生成を促進するために使用されています (EC₅₀ = 1.2 μM)。

別名 Wnt産生阻害剤-3

製品情報

外形 オフホワイトの無地

CAS登録番号 687561-60-0

分子式 C₂₂H₁₇FN₄O₂S₃

化学名 2-[[3-(4-フルオロフェニル)-3,4,6,7-テトラヒドロ-4-オキソチエノ[3,2-d]ピリミジン-2-イル]チオ]-N-(6-メチル-2-ペンゾチアゾールイル)-アセトアミド

分子量 211.22

純度 >98%

標的 フォスファターゼ

溶解度 DMSO (10 mg/ml)

保管・発送情報

保存方法 -20 センチグレード

輸送条件 ジェルパック